

上海に哀愁のおわら



万博で「富山県の日」

【上海＝今村史】上海市で開催中の上海万博の日本館で8日、富山の魅力を発信するイベント「富山県の日」が2日間の日程で開幕し、富山の伝統芸能団体の熱演や、大型スクリーンに映し出された四季折々の自然などが来場者の関心を引いた。

銅器や彫刻、自然をアピール

開会式典では、石井隆一知事が「上海でも昨年7月から、海外への個人旅行が解禁になり、観光面でも富山と上海がお互いに発展し合う関係になることを期待している」とあいさつした。上海世界博覧会(万博)事務協同局の王秀玉顧問が歓迎の意を表し、横井裕駐上海日本総領事(富山市出身)も祝辞を述べた。会場には、高岡銅器や漆器、井波彫刻など具内の伝統工芸品が並び、県内の産業、ゆかりのアニメなどを紹介するコーナーも設けられた。メインステージ

上海万博の日本館イベントステージで披露された「おわら風の盆」

8日(共同)

では、魚津せり込み蝶六保存会、越中五箇山表屋節保存会、福野夜

高太鼓保存会、桐山獅子舞保存会、県民謡越中八尾おわら保存会が日ごろの修練の成果を披露した。石川県は上海万博でアースを設けておら

ず、「石川県の日」はない。万博1週間で526人負傷【上海共同】中国上海市衛生局幹部は8日、記者会見し、上海万博会場で開幕初日の1日から7日までの間に計526人が負傷、70人が熱中症にかかったと発表した。骨折した人も数人いた。混雑の中で転倒し、負傷した人が大半という。

上海に富山の

発信拠点開設

初の海外アンテナ店

【上海＝今村史】富

山県は9日、上海市の繁華街「新天地」に隣接する高級マンションの地下1階に、富山の発信拠点となるアンテナショップをオープンさせた。富山県が海外に常設のアンテナ店を設けるのは初めてで、店頭には並んだ工芸品などが「上海っ子」らの注目を集めた。初日は石井隆一知事が法被姿で来店者に土産のミネラルウォーターなどを

22.5.10
北国(朝・夕)
国際交流課

配り、トップセールスを展開は来年3月末まで。当面は高岡漆器のアンテナ店は、食品携帯ストラップや五箇山和紙のコースターなど日本商品を扱う商業スペース「GLI ジャパン プラザ」の後、加工食品なども販売する。

「早期の3便化へ努力」

富山―上海便 石井知事に上海航空

【上海市リ今村史】石井隆一
富山県知事は7日、羽田空港を経
由で中国・上海市入りし、富山

―上海便を運航する上海航空の
唐兵総経理(社長)らと懇談し



た。石井知事が
週2便体制とな
っている同便の
3便化に向け、

引き続き利用促進に取り組み意
向を示したのに対し、上海航空
側は「上海万博による利用者の
増加に期待しており、早く3便
になるよう努力したい」(瀧所
副総経理)と答えた。
富山―上海便の昨年度の搭乗

率は41・6%だったものの、石
井知事は2、3月が60%台に回
復していることを指摘。8日か

ら上海万博日本館で始まる「富
山県の日」などを通じて富山の

魅力を積極的に発信し、観光交
流の拡大につなげていきたいと
した。県内観光のモデルコース
も紹介した。

上海航空は、今年1月に小松

―上海便を運航している中国東
方航空と合併したが、唐総経理
は「安心してほしい」と語り、
富山―上海便には合併の影響を
及ぼさない方針をあらためて強
調した。

光岡中国で好発進

北京に出展 オロチなど 購入意向が138件

光岡自動車(富山市)は七日、北京モーターショーに出展したスーパーカー「大蛇(オロチ)」など三車種について、会場で受けた購入意向書が百二十八件に上ったことを明らかにした。正式契約は十五日に始まり、同社は20%の成約を目標と説明。目標とする初年度五十台の販売達成に向け、好調な売り出しとなった。(村松権主 豊)



購入意向書が約140件もあつた光岡自動車のブース。4月23日、北京で

三車種は、自社開発の二人乗りクーペ、オロチ(排気量三三〇〇CC)のほか、他社の車をベースとするオープンカーの「我流(ガリユール)コンバーチブル(四〇〇〇CC)と「卑弥呼(ミミコ)」(二〇〇〇CC)。

三車種とも完成車を輸出するため高額の関税がかかり、最も高いオロチが百五十万円(約二千万円)、安いミミコでも六十六万円(約九百万円)と日本の約二倍。期間中、商談に当たった河村賢副社長は「地方から訪れ、「持って帰れるな

ら、すぐに買う」といふ人もいた」と好評ぶり、開幕の今月二日ま

り説明がす。モーターショーの会場で正式な受注をできなかったのは、販売契約を結んだ総代理店の法人登記が今月中旬になるため。購入意向書を送る形での商談は、報道陣向けに公開された四月二十三日に始まり、開幕の今月二日ま

で「日を通つ」とに増えていった」といふ。百二十八件のうちオロチが半数を占めた。光岡は今後、販売代理店を通じ購入意向表明者との正式契約を目標とする。河村副社長は、納入まで四カ月かかるため、考え直す人や別の車を買った人もいた

らう。20%と契約できれば大成功だと話す。一で群を抜く高級ブランドと位置付けられては「価格が日本メーカーの最廉車と欧州の超高級車の中間帯で、京都、広州、上海で開かれるモーターショーにも出展するほか、主要都市に代理店網を広げる方針。

タイで8月にも生産開始

光岡自動車は、タイで現地企業と合併会社を設立し、八月にも生産を始める。タイが加盟するASEAN(東南アジア諸国連合)域内への輸出に高い関税がかからないことを活用。現状より低価格で販売し、アジア戦略を強化する。

光岡は現在、タイやシンガポール、マレーシアなどアジア・中東の七カ国に販売代理店を設け、日本から輸出している。しかし、高額な関税などにより、販売価格は日本の約三倍。タイでの生産が始まれば、ASEAN加盟の十カ国やASEANと自由貿易協定(FIT

アジア拠点

タイでの生産には合併会社の設立が必要。合併相手は同国で改造車も手掛けている販売代理店で、六月中に契約し、社



タイでの生産に向け、合併先企業の社屋研修が実施された。富山市の光岡自動車(同社提供)

光岡戦略 現地合弁で高関税回避

名を「ミツオカモーター タイランド」とする予定。出資比率は光岡40%、タイ側51%で交渉中。生産には、合併相手がバンコクに持つ改造用の工場を活用する。

部品を日本から供給するほか、タイで生産している日本メーカーから新車の供給を受けて改造。今年には四十台を生産し、来年は二百台とする方針。三月には合併相手の社員を富山の工場に受け入れ、生産研修をした。

二年後には中国での現地生産も目指しており、河村賢副社長は「五年以内にはタイ、中国での生産台数を、日本と同じ年五百台にしたい」と話している。

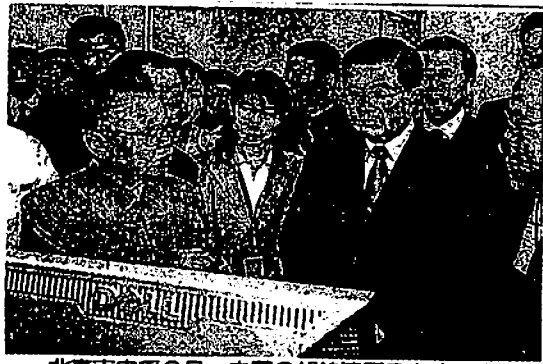
6カ国再開「有利な条件を」

総書記発言に波紋

中国へ不満か 評価も

【北京―鞍山発】北朝鮮の金正日総書記が、中国の胡錦濤國家主席との首脳会談で、北朝鮮核問題について「関係各国とともに六カ国協議再開に向け「有利な条件」をまつり出したい」とした発言が波紋を広げている。六カ国協議復帰を明言していないために「従来と同じ」と否定的に解釈できると、過去の発言に比べれば「前進」とする見方もあり、評価が分かれる。

中朝会談



北京市内で6日、中国の胡錦濤國家主席（中央右）とともに、パイオ関連企業を視察する北朝鮮の金正日総書記（左）＝新華社・共同

金総書記が六カ国協議復帰、あるいは中国が提案した同協議の予備会合への前向き姿勢を表明する見返りに、中国が昨年十月に約束した二億元（約二十七億円）の支援実行を取り付ける。これが事前の大方の見方だった。

一方、ソウルの外交筋は「前向きな姿勢」とも言える」と話す。金総書記が昨年十月、訪朝した温家宝首相に「予備会合」の文字はなく、あまじいな表現だった。

金総書記の発言について、在北京外交筋は「一だわり映えしない」と述べた。北朝鮮は「前進した」との見方を示した。

会談結果 韓国に安堵感

【ソウル―城内版】中国の胡錦濤國家主席、防中した北朝鮮の金正日総書記の会談結果に関して、韓国政府は七日、北朝鮮の

中による健康悪化以来初めてで、五日間の滞在は前回の九日間より短かった。

消息筋によると、六日夕に北京駅を出発した金総書記の乗った特別列車は七日に瀋陽着、一昨年八月の臨幸

示した。「有利な条件」とは抽象的な表現だがまさに「各国の利益にかなう」と。北朝鮮には制裁解除、ほかの参加国には北朝鮮非核化であり、外交交渉できる姿勢をみせたとも言える。

北朝鮮は三月に六カ国協議の予備会合への出席について前向きな姿勢を示した。金総書記は首脳会談で前向き姿勢を再確認したものの、韓国が制裁解除で北朝鮮の関与が強まる中で協議復帰まで踏み込まず「復帰カードを温存した」とも述べた。

韓国の方針が中国側の理解を得ていることを強調した。

また、白凡合（大統領）の金章煥外交安保部長は「中国はわが国と今後も緊密に協力していくと伝えてきた」と説明した。

関与が強まる韓国海軍哨戒艦沈没への対応が、核問題をめぐる六カ国協議の再開より先行すべきだ、という韓政府の方針が反映されて

後四時（日本時間午後五時）前に、車列と特別列車がほぼ同時に丹東から國境を流れる鴨綠江の鉄橋を渡った。

朝鮮中央通信によると、金総書記は帰国後に「北朝鮮の対外改革開放を促した」との観測もある。これに対し、金総書記は「四年ぶりの訪中、中国が発展面で豊富な成果を得たことを目の当たりにした。（北）朝鮮人民は中国の國家建設を誇りに思っている」と持てこたえた。

共産党筋は「金総書記は、今回の視察で非常に経済建設に興味を持っている様子だった」と指摘した。

温首相は昨年十月に訪朝した際、二億元（約二十七億円）規模の援助を約束したが、金総書記が六カ国協議への復帰を明言しなかったため、当初予定していた援助額を減額したとされる。

「改革の経験 紹介したい」

温首相

【北京―安藤洋】中国の温家宝首相は金正日総書記と会談した際、「北朝鮮側に中国の改革開放の経験を紹介したい」と述べた上、「両国民によりよい幸福をもたらすべき」と経済発展や民生改善の重要性を強調した。

温首相はさらに「国境地域のインフラ建設を加速しなければならぬ」と強調した。北朝鮮への経済協力や支援を強化する一方で、時に、経済改革に失敗したと指摘した。

温首相は「有利な条件」とは抽象的な表現だがまさに「各国の利益にかなう」と。北朝鮮には制裁解除、ほかの参加国には北朝鮮非核化であり、外交交渉できる姿勢をみせたとも言える。

北朝鮮は三月に六カ国協議の予備会合への出席について前向きな姿勢を示した。金総書記は首脳会談で前向き姿勢を再確認したものの、韓国が制裁解除で北朝鮮の関与が強まる中で協議復帰まで踏み込まず「復帰カードを温存した」とも述べた。

韓国の方針が中国側の理解を得ていることを強調した。

また、白凡合（大統領）の金章煥外交安保部長は「中国はわが国と今後も緊密に協力していくと伝えてきた」と説明した。

日韓でマッコリの
紀行本を出版した

チョン
鄭

カンズク
銀淑さん

韓国で市場や町中の裏路地にある酒場「デポチブ」。でこぼこのやかんからアルミのおわんへ伝統酒、マッコリを注ぐ。さかなは刺激臭が特徴のホンオチム(エイの蒸し葱)と入いぎれ。「デポチブは韓国人の情緒の世界。日本の下町の赤ちやうちんと一緒です」。笑顔とともに、マッコリを一気に飲み干した。

この人



マッコリの製造業者は韓国内で約七百。最初は利き酒をしようと取材に臨んだが、デポチブで出会った人々の姿に魅了された。「韓国最大の観光資源だ。」(佐藤大介)

源は「韓国人」。デポチブはその宝庫でした」と方針転換した。初めてマッコリを口にしたのは小学生のとき。お使いでやかん片手に酒屋へマッコリを買いに行き、甘い香りに誘われ、つい一口。家に着くと顔は真っ赤で、父親に笑われた。甘く白い誘惑には「今も勝てません」。

「田舎の店で、おかみや農家のおじさんたちと昼間から飲むマッコリ」が、一番のお気に入り。ソウル出身で、四十二歳。

ロシア双頭 すき間風?

「モスクワ」酒井和人「ロシアのメドベージェフ大統領が就任し、プーチン首相との双頭政権が発足して八日で丸二年がすぎた。任期四年の折り返しを迎えた大統領は、政治姿勢や近代化政策で独自のアヒールを強めており、盤石にみえた政権のほころびを指摘する声も出ている。

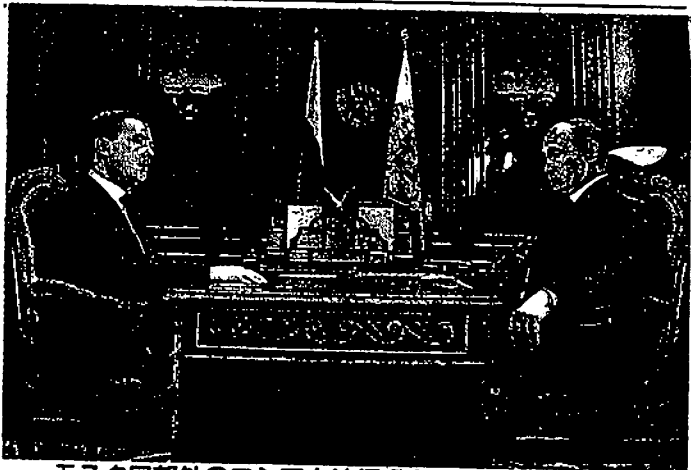
政権2年 大統領が独自政策

メドベージェフ大統領

領は七日付のロシア紙イズベスチヤのインタビューで旧ソ連時代を「全体主義であり、人権や自由がなかった」と批判。スターリンを「犯罪者」と断じ、九日の対独戦勝六十五周年記念日に合わせ、退役軍人会などが計画したスターリンのプラカード掲示を「あり得ない」と拒絶した。復古主義の台頭にくぎを刺し、自身のリベラルな政治姿勢を鮮明にした

形だ。

大統領は今年に入り、内務省改革など大規模な近代化政策に次々と着手。三月には経済近代化のシンボルとしてモスクワ郊外で科学技術の振興と商業化の拠点「ロシア版シリコンバレー」の創設を表明。プーチン大統領時代に強まったエネルギー依存型経済からの方向転換を明示した。先月下旬には外国メディアに対し「首相との(政治的)スタイル



モスクワ郊外のロシア大統領公邸で4月10日、会談するメドベージェフ大統領(左)とプーチン首相=A.P.

の違いがある」と述べると、首相との差別化を意図したとみえる発言も目立つ。こうした動きについて「大統領には自身の政治基盤がなく、首相の了解の下でガス抜き

の役割を担っている」と(ムーヒン・ロシア政治情報センター所長)との見方は根強い。一方でロシア・グロバリゼーション問題研究所のデリャーギン所長は「メドベージェフ大統領は昨秋、ごろから首相に批判的な新

興財閥や政治勢力と接近、シリコンバレー創設にもこうした勢力が移る可能性は否定できかわっている」と指さない」と語った。

カチンの森事件

口側調査資料
ポーランドに

【モスクワ】酒井和人

なっていた公式調査結果の一部とみられ、事件の全容解明が一気に進む可能性がある。

メドベージェフ大統領は「私の命令で作業を継続する」と、全資料公開にも意欲を示した。コモロフスキ代行は「カチンの真実が明らかになることは両国関係の発展の基礎になる」と歓迎した。

メドベージェフ大統領は最近、旧ソ連やスターリン批判を強めており、先月下旬には事件で殺害を承認するスターリンの署名文書などのロシア国内での公開に踏み切っていた。

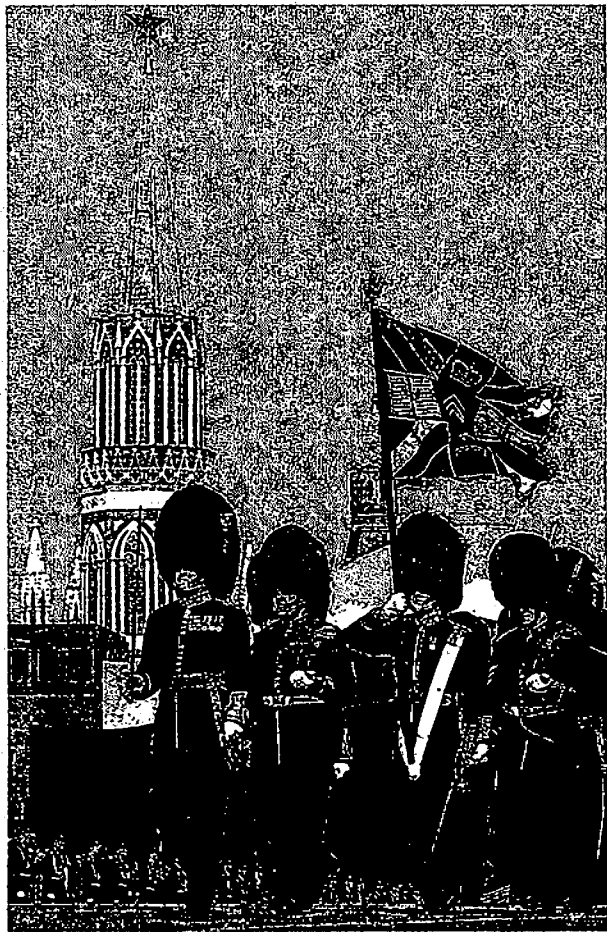
ロシア戦勝記念パレード

NATO軍初参加

【モスクワ】酒井和 ロシアのメドベージェフ大統領は「ファシズムを招き、中国の胡錦濤の対ドイツ戦勝六十五周年を記念するロシアの大規模軍事パレードに、現在の脅威に抗できる」と演説した。また、NATO加盟国の米、英、仏、ポーランドの兵士各約七

千人が参加し、旧ソ連軍のパレードは旧ソ連崩壊後では最大規模の約一万二千人が参加した。メドベージェフ大統領は就任した一昨年に復活、年々規模を拡大してきた。今回は旧ソ連諸国を根強いソ連とナチス

65周年 最大規模 1万2000人



・ドイツを同一視するドバが、ドニエストル判し、メドベージェフ歴史観を警戒してお共共和国の分離独立問題など反口姿勢を強めるスターリンの肖像したソ連の功績をパレードへの参加を拒否。ロシア国内では同日、最大野党の共産党外で政権が抱える課題ありそつだ。一方で旧ソ連・モルが、経済対策などを批も浮き彫りになった。

9日、モスクワの「赤の広場」で戦勝記念日の大規模軍事パレードに参加した兵士たち



9日、モスクワで行われた対ドイツ戦勝記念日の式典で軍服パレードを見る(左から)メドベージェフ大統領、胡錦濤主席、メルケル独首相、プーチン首相=ロイター・共同

大戦歴史認識

ロシアと中国が一致 領土問題、日本けん制も

「モスクワ」酒井和
人「ロシアのプーチン

首相は八日夜、第二次世界大戦の対独戦勝六十五周年記念パレード出席のため訪ロした中国の胡錦濤国家主席とモスクワ郊外で会談し、ドイツ・ファシズムとともに日本の軍国主義を挙げて、大戦での旧ソ連と中国の同盟関係を強調した。また、こじつた関係を基礎に、中ロ両国の関係緊密化を図っていくことで一致した。

プーチン首相は「わ繰り返した。われわれはファシズムとメドベージェフ大統領の軍国主義の破壊に大きく貢献した」と語り、胡主席のパレード出席に謝意を示して、大戦の結果を見直した。胡主席もファシズム打倒での旧ソ連の貢献をたたえ、シヤでは、日本が大戦「われわれの歴史認識の降伏文書に調印したは一致している」と応じた。胡主席は九日、メドベージェフ大統領とも会談し、同様の見解をまっ

今回のプーチン首相の発言は、「戦勝」を強調し歴史認識での中国との一致をアピールすることで、領土問題での日本へのけん制を強める意図がありそう

中国は九月三日を「抗日戦争勝利の日」と規定しており、六十五周年を迎えて、ロシアの動きが中国国内の反日感情を刺激する可能性もある。